

ヒブワクチン（商品名アクトヒブ）

ヒブ菌による乳幼児の重症感染症（髄膜炎、喉頭蓋炎、肺炎、関節炎、敗血症など）を予防します。

重篤な細菌性髄膜炎の半分以上がこのヒブ菌によるものです。日本では年間約600人が罹患しており、2ヵ月から5歳までの間に2,000人に1人の割合で罹患していると推測されます。

抗生剤治療によっても経過が悪いことがあり、致死率5%、てんかん・難聴・発達障害などの後遺症が25%に残ります。

初期症状がかぜや胃腸炎に似ているため早期診断が難しく、また近年、抗菌薬への耐性化が急激に進んでいるため治療が困難となっています。

201年2月から無料で接種できるようになりました。肺炎球菌ワクチンとの同時接種がお勧めです。

生後2ヵ月が来たら早めに接種しましょう。

接種開始年齢別の接種スケジュール

7ヵ月未満	4~ 8週間隔で3回、1年後に1回
7ヵ月～1歳未満	4~ 8週間隔で2回、1年後に1回
1歳～5歳未満	1回



ハピネス こども クリニック

お問い合わせは…

087-848-9178

